

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 1401006

政策目標	2 めくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	3 病院事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	6 保健・医療の充実	事業優先度	A	
単位施策	5 地域医療体制維持の確立	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	医療従事者確保対策事業	見直し年度		
事業期間	平成24年度	担当課	14 国保病院	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	病院の維持		#N/A	
事業目標	1施設	ハード/ソフト事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	1 病院運営委員会	関係例規・法令名		
住民協働		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	平成23年度 事業内容	平成24年度 事業内容
計画 内容	●医療従事者確保対策 ・求人依頼、面談 ・広告掲載 ・紹介業者の活用					・求人依頼、面談旅費 ・広告掲載 ・紹介業者の活用、コンサルタント料
	事業費(千円)	2,500	0	0	0	2,500
計画 事業費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	2,500				2,500
実績 事業費	事業費(千円)	0	0	0	0	0
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	その他	0				
関連 事項	(特定財源の詳細等) 医業収入	【評価・実績】	(実施内容等) ※前年度評価結果	(実施内容等) ※前年度評価結果	(実施内容等) ※前年度評価結果	(実施内容等) ※前年度評価結果 理学療法士1名採用
	第4期総合計画関連 (継続無し)	年度目標値				1施設
		年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0%
		全体達成率	0%	0%	0%	0%
		事業進捗状況	—	—	—	☆☆☆☆

事業名	医療従事者確保対策事業	評価者 管理職 職氏名	国保病院事務長	高橋健仁
		評価者 作成者 職氏名	国保病院庶務係長	吉田達也

平成24年度実施
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	医療技術職員の適切な確保	
【抱える課題やニーズは】	看護師をはじめとした医療技術職員の確保が困難な状況にあり、適時適切な採用が求められる	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	病院機能維持に求められる医療技術職員の適切な確保	① 医療技術職員の確保	目標年度	平成24年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	町民医療サービスの適切な確保と提供		目標値	1施設
			実績値	1施設
			達成度	100.0%
		②	目標年度	年度
			目標値	
			実績値	
			達成度	#DIV/0!%
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	関係機関等への要請	平成24年度の予算支出実績なし		

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	医師以外の医療技術職員の必要数の確保は、病院機能の維持において不可欠であるため必要となる事業である
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
/課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

概ね有効	設定した目標値の達成状況	事業の執行において、予算支出を伴わない中で必要な人材確保が図られた
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
/課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

概ね効率的	判断の理由	関係機関等への要請により、予算支出を伴わない中で確保が図られた
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/> 人員削減	
/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

概ね公平	判断の理由	町民全員に受益が及ぶものであり、公平性は保持されている
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
事業執行において予算支出を伴わない方法で必要な人材確保を図ることができた		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
医療技術職員の確保は、病院機能維持のため不可欠な要件であるため、引き続き適時適切な対応が必要である		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止